



SOFT九州支部学術講演会予稿集原稿の書き方

(講演番号記入の為)

ファジィ大学

○推論太郎

制御花子

ファジィ工業（株）

面場湿夫

Instructions for preparation of manuscript

Taro Suiron and Hanako Seigyo, Fuzzy University
Sippu Menba, Fuzzy Industry Co.,Ltd.

Abstract : The following instruction is a guidance for the authors in preparing the manuscripts for the SOFT Kyushu Chapter Annual Conference.

1. まえがき

この「原稿の書き方」は原稿を作成して頂く際の注意点を述べたもので、これ自身が書き方の例になっています。なお、原稿はすべてワープロで作成していただくことになっております。

A4版にて、この「原稿の書き方」に従って原稿を作成して下さい。

2. 原稿の書き方

2.1 ページ数

予稿集のページ組の都合がありますので講演申込時に指定した**2ページもしくは4ページ**での執筆をお願いします。

※**ページ番号は付けないで下さい。**

2.2 記述領域

マージンは上2.5cm，下3.0cm，左右各1.7cmとして下さい。文章題目は講演番号（支部で記入します）の記入用スペース（幅3cm）を空けて記入して下さい。著者の内、発表を行う登壇者には○印を付けて下さい。

2.3 英文題目・著者名・アブストラクト

これらはより多くの方が貴殿の論文に興味を持っていただくためにも、なるべくご記入下さい。近年、支部学術講演会予稿集は、文献複写依頼も増加しておりその存在が広く認められてきている状況です。

2.4 図表

図表は文字等がはっきりと見えるように作成して下さい。図表は、白黒とします。図表がカラーであっても、モノクロ印刷しますので、あらかじめご了承下さい。

3. あとがき

以上に従って原稿を作成し、**PDF形式に変換し、他の提出書類と一緒にメール添付の形で指定された宛先へお送り下さい。**原稿ファイルサイズは**2MB以下**に抑えてください。それを越える場合は別途下記の問い合わせ先にご相談下さい。

なお、PDFに変換ができない場合は、別途お問い合わせ下さい。

問い合わせ先：

SOFT九州支部学術講演会大会委員会

E-mail: softq-ann-conf (add @ here) googlegroups.com